

# なかしゅんべつ

2013

11

No.430



## 目次

農協役員研修……………	3～5	年金友の会秋季旅行……………	15
美原そばを味わう会……………	6	営農対策情報……………	16
中春別振興会秋の収穫祭……………	7	中春別小学校学校芸会……………	17
北海道ホルスタインナショナルショウ8～9		理事会のうごき……………	23

春から「そば学習」で美原の子どもたちが育てたそばを、地域のみなさんの参加、協力で美味しく堪能しました。



# 農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会 会長 飛田 稔 章

昭和22年11月19日に農業協同組合法(農協法)が制定され、今年で66年目を迎えました。

戦後の混乱期に食料確保の必要性とあわせて農民の自主的立場を確保するため、農村の民主化が最重要課題であった時代背景の中で、農協法が施行されるとともに農協が設立しました。

農協は「農民の農民による農民のための組織」で、相互扶助の精神が脈々と受け継がれ、農協を抛り所としてこれまで幾多の困難な環境変化を乗り越え、とともに、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会を築くことをめざして今日に至っています。

農協法は、時代の変化に即して必要な改正がなされておりますが、農協事業・組織運営の基本法として位置づけられ、極めて重要な役割を果たしております。

農協法公布記念日を契機に、農協の社会的意義と役割について改めて組合員・役職員が心に刻み、共通認識を深めることが重要であります。一方、世界的に食料・環境問題や社会・経済をめぐる多くの情勢変化が起きており、それに伴い、農業やJAをとりまく環境も影響を受けております。

直近では、TPP交渉問題や農業・農協等の規制改革の動きが大きな課題となっており、TPPと規制改革は表裏一体の課題であり、

改めて農業・JAの位置づけ並びに役割の重要性について、国民各層の理解を得る努力を行いながら、地域農業・地域社会の安定的発展につながる取組みを進める必要があります。

とりわけ、TPP交渉については、我々の声に理解を示さず半ば強引に交渉参加がなされるとともに、情報開示が極めて不十分な中、国民不在のもとで協議が進められておりますが、TPPが聖域なき関税撤廃のみならず、ルール改正や規制撤廃を同時に進める危険な協定であるとの認識に立ち、国会決議や自民党決議の遵守を強く求めていくとともに、不可能である場合は、直ちに交渉から脱退する必要があるとす。

併せて、わたしたち一人ひとりが国民生活全体に大きく影響する交渉であることを各方面に広く訴え、理解を喚起する活動を粘り強く展開していくことが重要であります。

JAグループ北海道は、昨年開催した第27回JA北海道大会において、組合員の総意のもと「持続可能な北海道農業の実現」と「次代を担う協同の実践」を決議しました。

時代の変化とともに農協の組織・事業の在り方についても、必要な見直しを行っていくことが求められますが、そのことは、「ひとり」は万人のために、万人はひとりのために」との協同組合の

基本理念を前提に置いた取組みであることが重要であります。

関係者総力のもとで農業環境の改善に向けた努力を傾注するとともに、若手農業者への農協理念の継承、女性農業者の農協事業への参画等を併せて行いながら、地域農業・JAを担う人材づくりをいかに進めていくかが喫緊の最重要課題であると考えます。

また、JAの対外的な役割並びに責任が高まっている昨今にあつては、必要な自己改革を進めながら、組合員をはじめ地域住民、消費者のニーズに応えうる事業展開とJA事業への結集による競争力強化、健全なJA経営態勢の確立、農業・JAの理解促進に向けた情報発信等を進めていくことが重要であります。

「農」は国のいしずえであり、食は命に直結するものであります。長年にわたり先代が築き上げた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに強固なものにし、後世にしっかりと継承するよう共にならばよろうではありませんか。

今後とも本道農業並びにJAがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたってのご挨拶といたします。

# 白の一滴、心の一滴！ 酪農家の心を食卓へ！を理念に



**大山乳業農業協同組合** 鳥取県東伯郡琴浦町保37番地1

平成25年度役員研修を、10月16日から19日にかけて役員10人、事務局2人により実施し、鳥取県琴浦町の大山乳業農業協同組合における牛乳乳製品プラントを中心に視察して参りましたのでご報告いたします。

視察研修の受入に際し、幅田代表理事組合長・馬野酪農指導部長・今吉指導課長補佐により丁寧なお出迎えを頂き、冒頭、幅田組合長より組織概要を含めたご挨拶を頂きました。

鳥取県内の酪農家161戸、1万2000頭の乳牛を一手に背負い、「白の一滴、心の一滴！酪農家の心を食卓へ！」の理念の下、生産指導から処理・販売までの一貫体制を貫く安全・安心な牛乳を安定して供給していく体制を強固なものとするため、乳業再編で新工場を稼働してから9年が経過しました。その間、生産・販売を取り巻く環境も変化しており、現状と方策を中心に研修いたしました。

**「沿革」**  
昭和21年に32人の酪農家が、任意組合を設立し、現在地

に約50㎡の生乳処理加工施設を建設し、市乳、バター、乳飲料の販売を開始した。昭和26年に法人組織としての酪農農業協同組合の認可を受け、以後周辺の酪農組合と合併を重ね組織と施設を拡充整備し、一方では京阪神地区及び鳥取県内に販売のための傍系会社を設立し、販売組織の拡充も同時に図ってきた。昭和41年には美保、東部酪農と合併し現在の「大山乳業農業協同組合」となる。同時に鳥取県の指定生乳生産者団体に指定され、事業区域も県全域となり、以後酪農生産者の大同団結を推進していった。平成13年度より中国地方一円を区域とする広域指定団体制度となり、その設立会員となった。平成15年度には県中部の生産者10余名が加入し、県内の酪農生産者は全員組合員となり、名実ともに鳥取県の酪農生産者団体となった。

**「組合と組合員」**  
正組合員は194名(平成24年12月)准組合員は844名、乳牛飼養頭数は

1万254頭で戸当たり平均頭数は63頭と全国平均(72頭)より規模は小さい。生乳出荷戸数は161戸で、生産量は5万9,561トン(平均369トン)であつ

ークな存在となつている。  
**「位置及び施設」**  
 本所と本所工場は鳥取県中部のやや西よりで、大山麓に位置し、



職員の方から丁寧な牛乳乳製品プラント概況の説明を受けました

その周辺に酪農家が多く存在している。鳥取市と米子市に指導課があり、主に販売業務を行う営業所が京都・岡山・津山・広島・北九州にあり、販売のための傍系会社が大坂・姫路・鳥取・米子に存在する。本所工場内には直売所「白バラショップ」カウイーのみるく館」があり、大山の麓には、

た。平成16年に他業者も含め、県内の生乳処理工場は本所(東伯郡琴浦町)の1工場になり、全額農民資本による1県1生産組織、1処理工場という全国にもないユニ

**「事業」**

事業内容は、酪農全般に対する指導事業、生産資材

をあつて販売する購買事業、生乳の処理・加工・販売を行う事業が主である。

事業取扱高は、指導購買事業が25.3億円、加工販売事業が135.6億円、ふれあい体験施設が2.4億円となつている。指導事業は、酪農生産のための技術指導、経営指導を中心とし、購買事業は飼料及び資材のあつ旋が主である。製造販売事業は、生乳の集荷から処理加工・販売まで行い、更に乳

製品の二次加工も行つている。飲用牛乳については、京阪神地区から北九州まで、一部商品(アイス等)は関東地区までを販売エリアとし、各地に営業所を設置しながら職員を配置し販売活動を行つている。また、大山の麓に人と自然と畜産とがおりなす共生地域として、ふれあい体験施設があり、年間30万人を超す人々が訪れている。

**「持続的成長に向けた戦略」**

大山乳業の牛乳販売の特徴は、「酪農家の心を食卓へ」の基本理念があり、びん装による宅配と紙容器による生協を中心とした消費者と直接繋がることを大切にしている。一方、農家戸数の減少により、生乳生産量の減少と飲用牛乳消費の減少は、生産・販売両面で大きな課題となつている。地域内の酪農経営の特徴は育成牛比率が35.8%と北海道の平均を上回っている。牛群検定

**【総事業高】 163.3億円**

内訳	製造販売事業	135.6億円	購買事業	24.5億円
	大山まきば	2.4億円	自動事業	0.8億円

**【製品販売高】 133.4億円**

内訳	金額	比率	(処理乳量)
牛乳	57.8億円	(43.4%)	30,026ト
成分調整牛乳	4.4億円	(3.3%)	2,578ト
乳飲料	22.0億円	(16.5%)	11,638ト
ヨーグルト	16.9億円	(12.7%)	8,247ト
乳製品	9.4億円	(7.0%)	1,946ト
アイスクリーム	9.1億円	(6.8%)	1,779ト
菓子類	11.2億円	(8.4%)	800ト
その他	2.6億円	(1.9%)	175ト



農家比率は79・8%で検定牛比率も98・9%とともに全国1位である。

これまで進めてきた生産・処理・販売の一貫体制を今後も維持・発展させていくために、消費者に安全・安心・新鮮・おいしさの保証ができる生産体制を確立することを目指している。この目指すべき方向の実現に向けて、

各関係機関と連携し酪農振興計画を策定している。主な内容では地産の飼料、地産の乳牛、担い手支援、長命連産に向けた飼養管理技術の改善、畜舎の環境対策、生乳の品質確保、製造体制強化と製品開発について取組みを具体的に推進し、生乳生産6万トンの維持・確保を目指している。自給飼料

の増産に向けては、現在5組織のコントラクターが存在しており、今後は更に育成強化を図るようであり、TMRセンターも2カ所存在し同様に強化する。乳牛の安定確保に向けては、現在5カ所の公共牧場を活用し、1000頭を預託できる体制を進めている。他にもふん尿を活用した土づく

り・草づくりを進め、生産現場でHACCPを導入することにより、農場から食卓までの安全保証体制を構築する。一連の取組により、消費者に対する地域のブランド価値を訴えて消費促進を図っていく狙いである。

当初から手がけ、歴史のある組織と感じました。その歴史には乳業再編を経て一貫体制の強化を図り、しっかりとした戦略を持ちつつ持続性のある一連の取組みでありました。常に消費動向と消費者を意識しながらの組織運営であり、まさに農協に組合員が結集しての事業体と感じられました。

## 良質な粗飼料を確保するための 草地維持管理講習会の開催

購買課では草地維持管理に係る講習会を組合員、コントラ業者を対象に10月10日開催しました。

今年の講習会は配合飼料価格が高騰するなか、定期的な草地更新による良質な自給粗飼料の確保、それに伴った新播草地の維持管理が重要となることから、組合員の皆さんが除草処理に悩まされる雑草のひとつでありますギンギンをメインとし、効率的な除草剤の利用方法についての講習を、根室農業改良普及センターの坂口普及員を講師に招き

### 散布時期、希釈割合など 除草剤を効率よく利用

り枯死する場合がありますが、今年は土壤凍結が例年

開催しました。ギンギンの特徴として種子は長期間土中や堆肥、スラリーの中で休眠状態にあり、光の刺激により発芽を行います。また、土壌凍結が深く入ると凍上によ

の半分ほどでギンギンが繁茂する条件化であり、夏場の長雨の影響で除草剤散布が出来ないまま草地更新が実施した圃場が多く見られていることから、ギンギンが目立つ圃場が多々見受けられていました。講習会の中では薬剤によって変わる散布時期や希釈割合、除草剤を効率よく利用するための説明がされ、出席された組合員は熱心に耳を傾けていました。

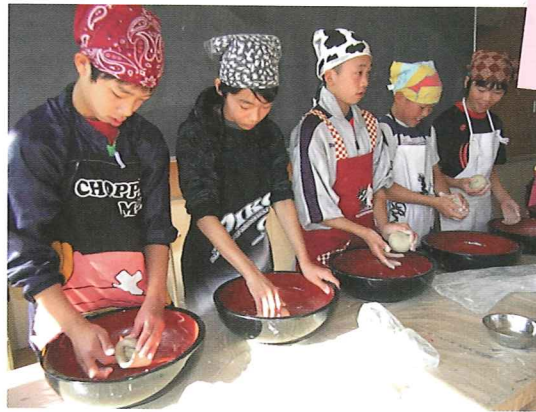


ギンギンの除草を中心に講習が行われました

# 美原子ども育成会 そばを味わう会



黒板に書かれた「美原そば学習」



指導を受けながら上手にそば粉をこねます

美原子ども育成会(所勝弘会長)では、10月14日(日)旧美原小学校で「そばを味わう会」を開催。  
 今年の春から「そば学習」で、子供たちが一生懸命育てた美原の蕎麦の味をみんなで堪能しました。今年の夏は雨続きのため蕎麦の育ちが不安でしたが、16kgの蕎麦の実が収穫されました。  
 当日は小学生を中心にそば打ちが行われ、来場された約80人全員が美原の蕎麦おいしくいただきました。

春の種まき、夏の長雨にもかかわらず美味しい自慢のそばができたよ!

## 「みんなで育てた100%美原産のおそば」 美味しくいただきましたよ!



細く上手に切りました



薬味のネギをみんなで協力してきざみます



そば切り包丁を使いながら真剣に細くそばを切っています

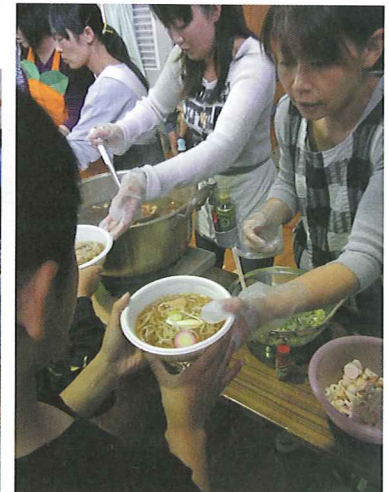


美味しくできあがりました

▼笑顔の満足です



会場には自分達が育てて収穫したそばを食べにたくさんの方が集まり舌鼓をうちました



お母さんたちも協力して盛り付けをします

中春別振興会

秋の

収穫祭

# 地域がひとつになって 各競技を楽しみました



慎重に、手際よく牛乳を注ぐ乳量日本一



各チーム丸となって玉ねぎリレーに奮闘しました



中春別振興会「秋の収穫祭」が小野沼公園で10月8日(日)開催され、中春別地区から多数の方が参加されました。

毎年恒例であります中春別振興会「秋の収穫祭」は農協周辺工事のため、小野沼公園に場所を変更し開催。少し遠い会場となりましたが当日は多くの方が参加され、靴飛ばしや玉ねぎリレーなどのゲームを楽しみました。

**（玉ねぎリレーは各チーム秘策を練つてのぞみました）**

お昼は焼肉を食べながらおしゃべりで盛り上がり、最後にビンゴ大会を行い参加されたみなさん笑顔で景品を手持ち帰りました。



思いっきり靴を飛ばすが、思い通りに飛んでくれません



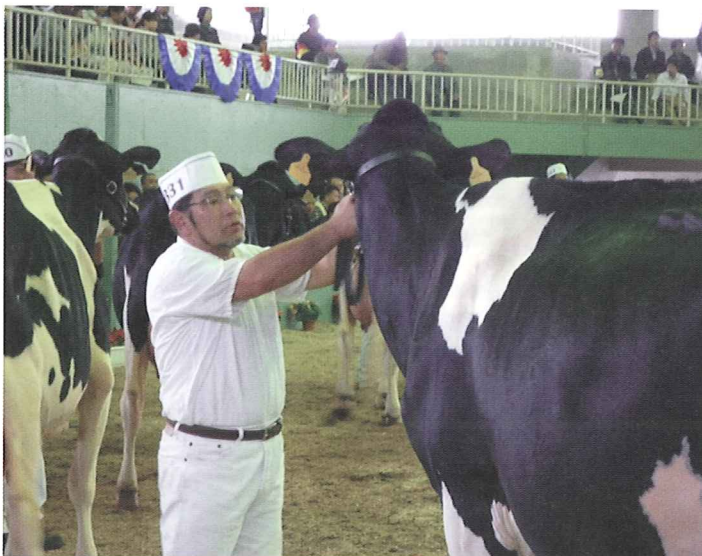
焼肉を囲んでの昼食、みんなで食べる肉は美味しい!



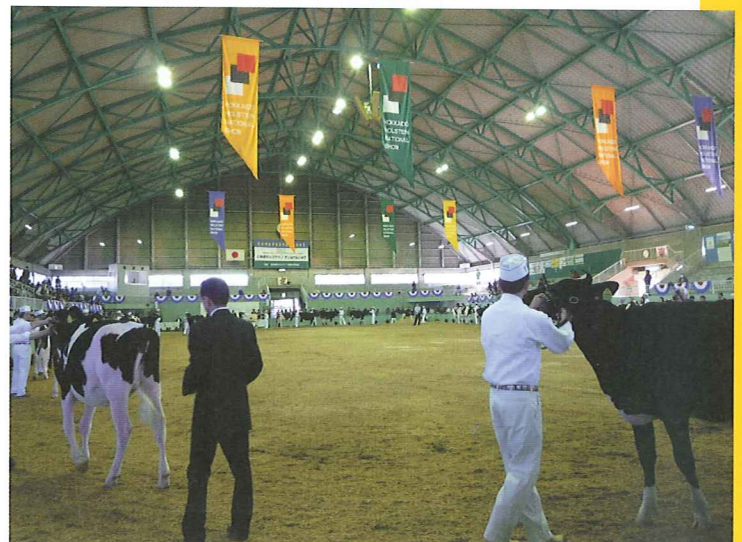
清々しい秋晴れの中、2013北海道ホルスタインナショナルショウが9月28日(土)～29日(日)の2日間、勇払郡安平町早来北海道ホルスタイン共進会会場にて行われました。オフィシャル・ジャッジには中標津町・酪農家の久保剛氏、アソシエイト・ジャッジには北海道ホルスタイン農業協同組合審査部長の千葉義博氏があたりました。

## 眩しいほどの輝きを放った 中春別ホルスタイン

2013北海道  
ホルスタインナショナルショウ



全道各地の予選を勝ち抜いた456頭の素晴らしい牛達が集結し、当農協からは4戸8頭が出品されました。2等賞以上の入賞率は87.5%と高く1等賞に3頭、2等賞に4頭が入りました。1等賞を獲得した山田博和さん出品の「YMD カスガ テンプター シスター」号が後代検定娘牛3歳クラス1等3席、浮川優さん出品の「FR マツヨ リヴエレスト」号が4歳クラス1等5席に、その中でも山田晃嗣さん出品の「ライプリー K ジャスパール リル E.T」号がジュニア3歳クラスで1等1席を獲得し、その後行われたインターミディエイトチャンピオン決定戦では、





2013北海道ホルスタインナショナルショー結果 出品牛成績

部	成績	名	号	父	牛	出品者
1	3等賞	スウィートブライアー	サンシャイン ウッド	ジレット	ウインドブルツク ET	竹田 潤
3	2等4席	YMD インター	アイオン スター	ミツドフィールド	CCM アイオン	山田 博和
7	2等3席	YMD ソプリン	フリスキー オリアンテー	ティーウエーブ	ホリ フリスキー オール ブラックス	山田 博和
9	2等3席	ライブリー	デ コール サンチエス	ジェンマーク	ストーマテイツク サンチエス	山田 晃嗣
10	1等3席	YMD カスガ	テンプター シスター	ハイイースト	アール エス テンプター ET	山田 博和
11	1等1席(BU)	ライブリー	K ジヤスパー リル ET	ウイルコツクスビュー	ジヤスパー ET	山田 晃嗣
11	2等2席	YMD リディア	ジヤスパー クイーン ET	ウイルコツクスビュー	ジヤスパー ET	山田 博和
13	1等5席	FR マツヨ	リヴェレスト	コムスター	リヴェレスト ET	浮川 優

	名	号	父	牛	出品者
グランド チャンピオン	クリーン	HL テンプター	ハイイースト	アール エス テンプター ET	清水町 (有)田中牧場
リザーブグランド チャンピオン	エツセンス	ダーハム レクサス アポロ ET	レーガンクレスト	エルトン ダーハム ET	豊富町 栗城 一貴
シニア チャンピオン	エツセンス	ダーハム レクサス アポロ ET	レーガンクレスト	エルトン ダーハム ET	豊富町 栗城 一貴
リザーブシニア チャンピオン	バージニア	プロント ダーミヤ	ウインデイノールビュー	プロント ET	更別町 今村 慎吾
インターミディエイト チャンピオン	クリーン	HL テンプター	ハイイースト	アール エス テンプター ET	清水町 (有)田中牧場
リザーブインター ミディエイトチャンピオン	ライブリー	K ジヤスパー リル ET	ウイルコツクスビュー	ジヤスパー ET	別海町 山田 晃嗣
ジュニア チャンピオン	KCF	BB アツトウツド スリツク	メーブルダウンズアイ	GW アツトウツド ET	広尾町 佐藤 孝一
リザーブジュニア チャンピオン	テイナ	オブ シーダーハースト ET	ゴールデンオークス	ST アレキサンダー ET	伊達市 白土成太郎



リザーブ・インターミディエイト・チャンピオン獲得を仲間と一緒に祝福しました



今後の改良に向けての熱く語り合いました

中春別ホルスタインの活躍が眩しいほど輝きを放った2013北海道ホルスタインナショナルショーも終わり、今年度のショウシーズンもいよいよ終わりを迎えますが、これから到来する寒い冬を乗り越え来年もまた素晴らしい牛達に出会えることを期待したいと思います。



喜びの挨拶をする山田晃嗣氏

会場全体が息を呑む中リザーブ・インターミディエイト・チャンピオンを獲得し、歓喜の瞬間に包まれました。  
この素晴らしい成績を祝うべく、リザーブ・インターミディエイト・チャンピオン獲得祝勝会が10月9日(水)、中標津町マルエー温泉にて開催されました。まず2013北海道ホルスタインナショナルショーの成績発表が行われ、小湊組合長より快挙を讃える言葉があり、そしてリザーブ・インターミディエイト・チャンピオンを獲得された山田晃嗣さんから挨拶をいただき、会は祝宴にうつりました。竹田中春別乳牛改良同志会会長の乾杯の挨拶で始まった祝宴は、ナショナルショーでの話や今後に向けての改良話に花が咲きました。



第27回 未経産クラス

# ホルスタイン写真 コンテスト

中春別乳牛改良同志会（竹田潤会長）では、毎年好評であります「ホルスタイン写真コンテスト（未

経産クラス）」を行いますので、投票要項に注意してお早めに応募して下さい。

## 予想投票応募要項

1. 同封しています予想投票用紙に6頭の序列付を行い、その牛の該当記号（A～F）を記入して下さい。
2. 全問正解者、また、正解率の高い方に賞品を贈呈致します。なお、正解者多数の場合は抽選により決定致します。
3. 住所、氏名、記号は、はっきりわかりやすく記入し、投票用紙を畜産課（畜産指導係FAX76-3006）、または授精師にお渡し下さい。
4. 応募〆切は、11月30日（土）となっておりますので期日厳守にて応募して下さい。



# 牛乳飲んだら？ 飲めばわかる!!の標語を作成

消費拡大事業ロールバックメッセージ

青年部(松井和孝部長)では昨年同様、共和育成牧場全酪連牛舎敷地内にて、消費拡大事業ロールバックメッセージの作成を10月7日(月)に行いました。

地域住民・観光客へ消費拡大を訴



一字ずつ丁寧にペンキを塗っていきます

えることを目的に行っているロールバックメッセージですが、今年も中春別小学校の生徒さんより感性豊かな標語の募集を行い、2人の作品を連名で作成しました。  
中標津方面から別海方面に向かう際には、ぜひご覧ください。



手の届かないところはタイヤショベルに乗って書きます



みんなの協力で見事に完成しました

## 女性部のページ

# 小さな子供もお母さんと 一緒にパンづくりのお手伝い

フレッシュミセス部会 パン教室



お話をしながらパンづくりを楽しみました。出来上がったパンは家族へのお土産に

フレッシュミセス部会(牧野さおり部会長)では、別海農村加工施設にて10月8日(火)パン教室を開催しました。  
少し早めの9時半頃から徐々に部員が集まり始め、餡の計量や生地を丸めたりなど、てきぱ

きと分担しながら仕事をこなす奥様方。会話に花を咲かせながらワイワイとパンを作っていました。



お鍋をおさえてお手伝い

た。この日は参加者の子供さんも小さいパンを作ってお手伝い。小さいお子さんも気兼ねなく参加でき、奥様方の交流の場となりました。出来上がったパンは箱や袋にたくさんつめてお土産に持ち帰りました。

バケツみかんすくいなどどれも好評でした！

Aコープ収穫祭

## Aコープ売りつくし閉店セール同時開催

当初予定されいきました10月16日が荒天のため、1日遅れの開催となりましたAコープ収穫祭が、17日に多数の方にご来場いただき開催されました。

今年Aコープ店舗改装工事のため、売り尽くし閉店セールと合同で開催となりました。会場は旧店舗バックヤード(店舗の隣)で開催し、



毎年恒例「バケツみかんすくい」や青年部による「中春別和牛試食販売」、女性部による「シチュー、コーヒール牛乳」の無料サービス、乳製品の即売会、フリーマーケットが行われました。会場の皆さまには、べっかい乳業興社の牛乳、ミルメークが配布され、バケツみかんすくい、青年部女性部の試食コーナー、フリーマーケットはどれも好評でした。



女性部による無料サービスがおこなわれました

## 周りの人がよく理解して 温かく見守ることが介護のスタート

根室管内家庭介護教室



家庭介護教室には根室管内から多くの人達が参加されました

根室管内J A家庭介護教室が10月10日(休)開催され、当J A女性部から2人が出席されました。午前には厚生連の方が講師となり、「認知症高齢者の介護について」と講演を行った。日本は約4人に1人が65歳以上の高齢者で、

その15%が認知症有病者と推計され、「認知症は脳の病気だということ」で周りが理解し、温かく見守ることが介護のスタートだ」と話されています。午後の実演ではグループごとにベットでの体位交換など家庭介護技術を学びました。

# 年金の分からない点を 専門家が回答してくれました

年金相談会

貯金係では北海道信連協力のものと、9月11日(水)に年金相談会を開催いたしました。当日は、社会保険労務士であります菊池幸子氏に來所していただき、年金相談会を実施しました。

これから年金受給の方や、すでに年金受給されている方など、疑問に思うことなどの質問に対し、丁寧な回答に皆様満足されておりました。

相談会は終了しましたが、年金に関する相談、疑問がありましたら、貯金係年金担当者までご連絡ください。



年金の相談を丁寧に答えていただきました

10月19日(土)美原ゆうゆうホールにてカボチャの品評会が行われました。

参加者は自分の家で採れたカボチャを出品。中には車から3人でやっと運べるほどの大きなカボチャがありました。



地域のみんでいただく焼肉に思わず笑顔がこぼれます



小さな子供より大きなかぼちゃ

こ～んな大きな自慢のかぼちゃができました！美原カボチャ品評会

カボチャの品評会の前には開拓の碑を参拝し、参加者で焼肉を食べながら交流を深めました。カボチャの品評会の結果は以下の通りです。

- 第1位 寺井牧場
- 第2位 西川牧場
- 第3位 川畑牧場
- 第4位 関矢牧場
- 第5位 山崎牧場

# 30年以上写真を撮り続けていた作品を写真集として出版しました

南澤三郎写真集「北の四季の詩」

豊原地区・南澤三郎さんが9月30日「北の四季の詩」写真集を出版しました。  
写真集を出そうと思ったきっかけ



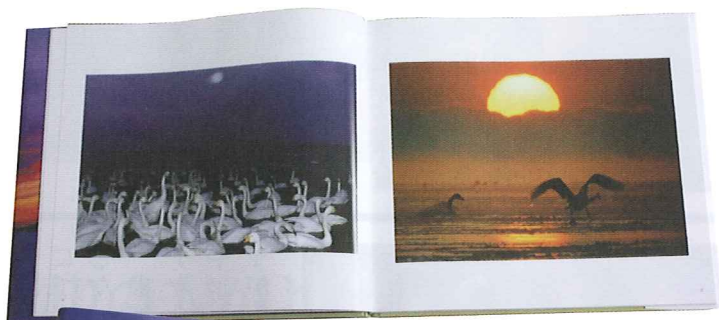
今も趣味の写真を撮り続ける南澤さん

けは、今まで撮りためておいた写真を何らかの形にして残しておきたいという思いがあって、以前から知り合いだった(有)中谷デザインさんに昨年11月頃に会い相談したところ、「協力するから写真集を出そう」ということになり、今年

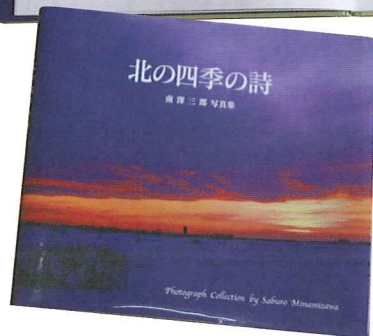
3月頃から南澤さん自身がパソコンを駆使し、慣れないソフトに悪戦苦闘しながら半年近くかかって完成されました。

写真集にピックアップした作品は、審査で選ばれたものやフィルム時代の写真を多く掲載しており、道東の四季の景色をそれぞれ表現した作品を中心にしました。

カメラを始めるきっかけは学生の頃、親にカメラを買ってもらったのが始まりで、モノクロの時代から今のデジタルカメラの時代までカメラを趣味とし、仕事の合間をみて写真を撮ったり、今では立ち寄った旅先で綺麗な景色を写真に収めています。その間、写真二科展に4回、北海道写真二科展推薦5回、入選5回など他にも数々の輝か



白鳥を中心として発行された写真集



初めて手にしたカメラ

しい実績を残されています。

今は写真クラブの集会で作品を並べ審査し合うなど、写真クラブの会員と趣味を共有し

あい楽しんでおります。  
なお、写真集は農協金融共済課待合所の本棚にも置いてありますので、お立ち寄りの際にはぜひご覧ください。

## 大きくなって帰ってきたよ~!!

中春別共和牧場下牧

共和育成牧場にて、約5カ月間育成された牛たちの下牧が10月21日に行われました。

今年6月に入牧された牛たちが共和育成牧場にて広大な牧草地を雄大に放牧し、やんちゃだった牛たちが立派に育ちそれぞれの牧場へと帰って行きました。ひとまわりもふたまわりも大きくなって牛たちは飼い主の元でこれからも元気いっぱい過ごすことでしょう。



ひとまわりもふたまわりも大きくなって我が家へと帰って行きました

# 日本一を巡ってきました!

J A 中春別年金友の会



大きな鎌倉大仏に合掌してお参りをしてきました

**1日目**  
小雨がぱらつく中、釧路空港に向け出発。  
羽田空港に到着すると気温30℃、気温差に参加者の体調が心配に。



高さ634mのスカイツリーは圧巻でした

J A 中春別年金友の会では世界遺産に選ばれた富士山、東京スカイツリーをメインに9月30日(月)～10月3日(木)まで3泊4日の秋季旅行に行ってきました。参加者の日頃の精進の良さで、台風も避け、天候に恵まれ楽しい旅行ができました。

**2日目**  
朝もしつかり食事を済ませ、2日目がスタート。  
熱川バナナワニ園では、大きいワニに興味津々。幕末ロマン、ペリー来航でもおなじみの下田により、名物・金目鯛料理をいただきました。  
堂ヶ島では遊覧船に乗り、天然記念物の洞窟めぐり。  
本日の宿泊先、伊豆長岡温泉では高橋会長の乾杯で宴会が始まり、予定時間を延長しカラオケ、ダンスで盛り上がりました。  
いよいよ、明日は日本一の富士山へ。

**3日目**  
朝から快晴。わさび工場



遊覧船に乗って洞窟巡り

鎌倉大仏、鶴岡八幡宮に立ち寄り、お参りを済ませ、静岡伊東温泉へ。  
ゆつくり温泉に浸かり、1日目終了。

**最終日**  
東京駅からはとバスに乗り込み、

朝もしつかり食事を済ませ、2日目がスタート。  
熱川バナナワニ園では、大きいワニに興味津々。幕末ロマン、ペリー来航でもおなじみの下田により、名物・金目鯛料理をいただきました。  
堂ヶ島では遊覧船に乗り、天然記念物の洞窟めぐり。  
本日の宿泊先、伊豆長岡温泉では高橋会長の乾杯で宴会が始まり、予定時間を延長しカラオケ、ダンスで盛り上がりました。  
いよいよ、明日は日本一の富士山へ。

を見学し、お土産も買いいざ富士山へ。  
山頂まではつきり見え、五合目で記念撮影。五合目で食べた、ほうとう(うどん)も美味しかった。  
富士山を後に東京へ。夕食は情緒たつぷりに屋形船でお台場、スカイツリーを眺め、江戸前天ぷら。  
明日は最終日、スカイツリーから景観が見えますように。



情緒たつぷり屋形船で夕食をいただきました



富士山五合目から記念の写真を撮りました

東京スカイツリーへ。皆さんの願いが叶い、素晴らしい景観を見ることができました。  
浅草は人、人、人。煙を全身に浴び、ますます長生きしましょう。  
羽田空港に向かい、道東の気温は10℃を下回ると聞き、ビックリ。  
3泊4日の旅、お疲れ様でした。会長はじめ参加者の協力で、体調を崩す方もなく無事終了できました。本当に天候に恵まれ楽しい旅行になりました。

# 営農対策情報

根室農業改良普及センター

## 冬の肢蹄トラブルを防ぐ

床面が凍結し始めると、牛の転倒や滑走による肢蹄トラブルが発生し易くなります。乳牛の不本意な淘汰を防ぐためにも、滑り止めの対策を今できることから始めましょう。

### 1. 凍結前に削蹄

冬期に転倒や滑走事故が多い牧場では、床面の凍結前に削蹄を終わらせませす。目的は、蹄形と負重バランスを整え、歩き易くすることです。

削蹄をタイミングよく確実に実施するため、次回の削蹄予約を早めにおきましょう。

また、土の上を踏ませることができない牛舎構造では、年に2・5〜3回の削蹄が必要です。毎月削蹄できる場合は、削蹄対象牛を乾乳期に入る直前と分娩後3〜4か月にします。初妊牛



写真1 凍結前に削蹄を終わらせる



写真3 右写真の施行後の状況



写真2 既存のダイヤモンド目地に専用機でストレート目地を施行する様子

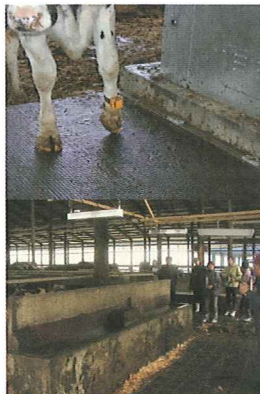


写真4 牛が踏みつけられると、薄氷が割れてマットに設置している

写真5 ヒーター槽の水を吊るして周囲の凍結を防止している事例

も分娩1〜2か月前には削蹄を終えるようにしましょう。特に、牛が混み合うパーラー出入り口と、横断通路周辺への施工は効果的です。また、溝の間隔が広い場合や、溝が浅くなつてしまった場合にも有効です。施工

### 2. 溝切りを追加施工

コンクリート床で滑り易い箇所は、溝を追加施工できます。

特に、牛が混み合うパーラー出入り口と、横断通路周辺への施工は効果的です。

### 3. 水場周辺の凍結対策

屋内で水槽周辺が凍結しやすい場合は、牛が踏みつけることで薄氷が割れるタイプのマットを設置（写真4）するか、ヒーターを吊るして凍結を防止する方法（写真5）があります。新築ならば、水槽周辺への床暖施工をお勧めします。

屋外で、水が溜まりやすい箇所がある場合は、凍結前に排水対策を行っておきましょう。

### 4. 滑り止め資材の利用

多くの場合、転倒や滑走は、特定の場所で発生します。牛を追う前に、あらかじめ石灰資材や目の細かい焼き砂、おが粉などを散布します。散布面積が広い場合には、手動式の散粒機があると便利です。

### 5. ホブルの利用

分娩後、起立が不安定な場合は、ホブル（足架（そつか））（写真6）を装着し、いわゆる「股開き」や転倒を防ぎます。



写真6 ホブル（足架）を装着した様子

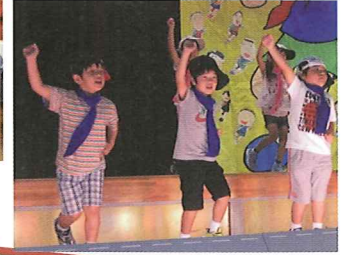
冬期間の肢蹄トラブルは、廃用につながり易く、経済的なダメージも大きくなります。日頃から牛を追うときは決して走らせない配慮も必要です。できることから対策を行い、不本意な淘汰を防ぎましょう。



11月13日(日)、中春別小学校で学芸会が行われました。

身ぶり手ぶりを交えて  
台詞を言う  
子供たちに  
観客もニッコリ

中春別小学校  
学芸会



憶えた台詞で一生懸命に可愛い演劇をしました



学芸会では1年生による可愛いはじめの挨拶、全校合唱が始まりました。会場には生徒の家族がたくさん来場され、わが子の晴れ舞台を撮ろうとカメラをスタンバイ。  
学年全体が一丸となつて行われた器楽演奏は素晴らしい、演劇では大きな身振り大きな声でセリフを言う一生懸命な姿に見ている観客もにっこりと笑みがこぼれます。  
お昼には家族揃つてお昼ご飯。お母さんが心をこめて作ったお弁当を食べ、一生懸命になった子供たち。一生懸命な姿を家族に見せることができ、ご満悦の様子でした。



日頃の練習の成果をみなさんの前で披露してくれました

# 昔の遊びを通し 世代を越えて楽しみました



寿会（佐々木茂成会長）では10月6日㊤、中春別地区に住む子供との交流会を行いました。  
保育園未満の子供から小学生が春別会館に集まり、元気に開催された交流会。パン食い競争や賞品釣り、的当てが行われ子供たちが賑わいました。  
無邪気な子供たちの姿に寿会のおじいさん、おばあさんにもにっこり笑顔。子供たちに元気を分けてもらい、最後には全員でビンゴを楽しみました。



ビンゴに子供たちも夢中です



手を使わないでパンを食うのは…難しい！



地域の人も思わず手をたたいたり、にっこり

## 税務署からのお知らせ

# 平成26年1月から 記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

事業所得、不動産所得等を有する方に対する記帳・帳簿等の保存制度について、平成26年1月から対象となる方が拡大されます。

## 平成26年1月からの 記帳・帳簿等保存制度

### ◎対象となる方

事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方です。

※所得税の申告の必要がない方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。

### ◎記帳する内容

売上などの収入金額、仕入やその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。

記帳に当たっては、一つの取引ごとではなく日々の合計金額のみをまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

### ◎帳簿等の保存

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書などの書類を保存する必要があります。

### 【帳簿書類の保存期間】

	保存が必要なもの	保存期間
帳簿	収入金額や必要経費を記載した帳簿(法定帳簿)	7年
	業務に関して作成した上記以外の帳簿(任意帳簿)	5年
書類	決算に関して作成した棚卸表その他の書類	5年
	業務に関して作成し、又は受領した請求書、納品書、送り状、領収書などの書類	

### 記帳・帳簿等の保存制度の詳細に関するご案内

国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) ホーム (トピックス欄) の「個人で事業を行っている方の帳簿の記載・記録の保存について」をご覧ください。根室税務署までお電話でお問い合わせください。

根室税務署 根室市弥栄町1丁目18番地 0153-23-3261

お電話でのお問い合わせの場合は、自動音声にしたがって「2」を選択後、所得税担当までお問い合わせください。



## 消費税法改正のお知らせ (社会保障と税の一体改革関係)

国税庁においては、国税庁ホームページに、「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」の特集ページを設け、消費税法の改正内容等の広報・周知を行っております。

○「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」の特集ページの掲載場所及びURLは、以下の通りです。

掲載場所: 国税庁ホームページ

ホーム⇒(トピックス欄)「消費税法改正のお知らせ(社会保障と税の一体改革関係)」

URL

<http://www.nta.go.jp/shiraberu/ippanjoho/pamph/shohi/kaisei/201304.htm>

### ●【経営科・専攻科】産業祭に参加

9月14日(土)、15日(日)の2日間にわたって行われた別海町産業祭に、酪農経営科は“牛乳料理の無料配布”と本校で生産した野菜や加工品の販売、イベントの手伝いを実施。農業特別専攻科では“肉加工品の試食”ということでソーセージの試食と専攻科の紹介を実施しました。

今年は天候に恵まれ販売活動や、イベントにも積極的に参加していました。それぞれの生徒が日ごろお世話になっている地域への感謝の気持ちを忘れず積極的に取り組みました。(文責:鈴木新)



### ●【経営科】ふれあい農園実施!

10月3日(木)、くるみ幼稚園児との交流会が本校で開催されました。中央中学校裏の農場でイモ掘りが予定されていましたが、あいにくの雨模様の天気となりイモ掘りは4年連続中止になりました。その代わり体育館での交流とジャガイモの試食という内容でした。高校生は自分が幼稚園児の時を思い出しながら運動し、その後用意したジャガイモと一緒に試食しました。また、交流会の中では、高校からは「ポテトマンショー」。くるみ幼稚園からは「オドレンジャー体操」が披露されました。(文責:鈴木新)



### ●【専攻科】乳牛疾病学が実施されました

9月24日(火)・25日(水)・26日(木)の3日間で乳牛疾病学が実施されました。

1日目は北海道根室家畜保健衛生所指導課長・村上伸子様より「家畜保健衛生所」の概要、「家畜伝染予防関係法規」について学びました。

2日目は根室地区農業共済西部地区事業センター診療三課獣医師・工藤直宏様より「農業共済組合の概要」「乳牛の疾病について」説明を受けました。そして、乳房炎に対する抗生物質の感受性を測



定する乳汁検査について説明がありました。

3日目は、南部地区事業センターにて、第四胃変位手術を見学させていただき、学生達からは「切開や縫合などスムーズな流れに大変驚いた」という声がありました。

### ●【専攻科】酪農技術現地研修会実施

10月2日(水)から4日(金)までの3日間、酪農技術現地研修会を実施しました。

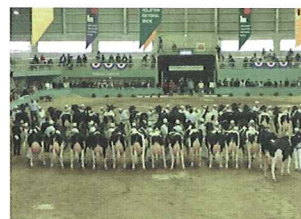
今回の研修では、1日目に足寄町の放牧酪農を実践されている吉川牧場へ向かいました。酪農経営におけるコストへの意識の持ち方などを具体的に説明いただきながら、パドックやスイングパーラーを視察しました。2日目はIHIスター、サツラクミルクの郷、北海道農業試験場を視察しました。北海道農業試験場では、飼料作物などの品種改良に関わる情報提供をうけ、その後試験圃場視察をおこないました。最終日は雪印種苗北海道研究農場を見学しました。ここでは、試験圃場で現在の主力品種や来期発売予定の主力品種について説明を受けました。

それぞれの専門性を高めると共に、酪農人として



### ●【経営科・専攻科】2013年北海道ホルスタインナショナルショウ参加(9/28~29)

酪農経営科HP班5人と、専攻科学生1名、引率2人で2日間、安平町早来にて開催された本大会に参加しました。全道より選ばれたホルスタイン・ジャージー含め19部の審査が行われました。最終的なグランドチャンピオン決定の際には大きな歓声が沸き起こりました。生徒・学生共々このような大きなナショナルショウに参加する機会は稀であり、乳牛の美しさと出陳者の愛情に大きな感銘を受けていました。別海町の助成や、根室ホルスタイン協会会長・武隈さん、道東あさひ授精師・高橋さん始め多くの方々のご協力あつての参加となりました。この場を借りてお礼申し上げます。(文責:菊地)



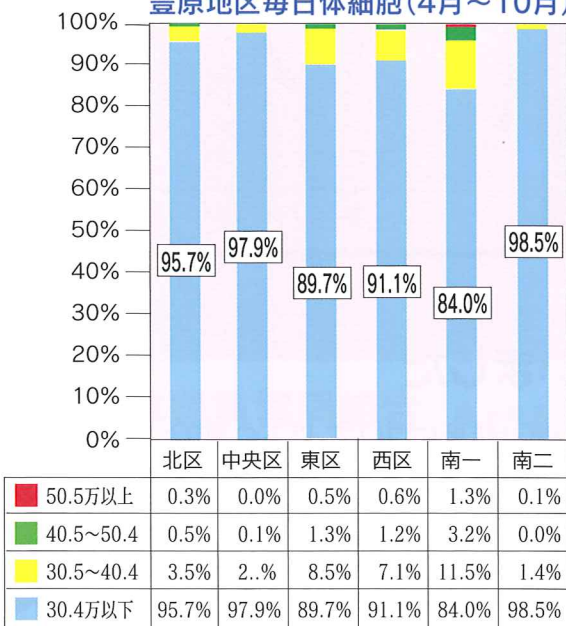


生乳汚染事故を無くそう！

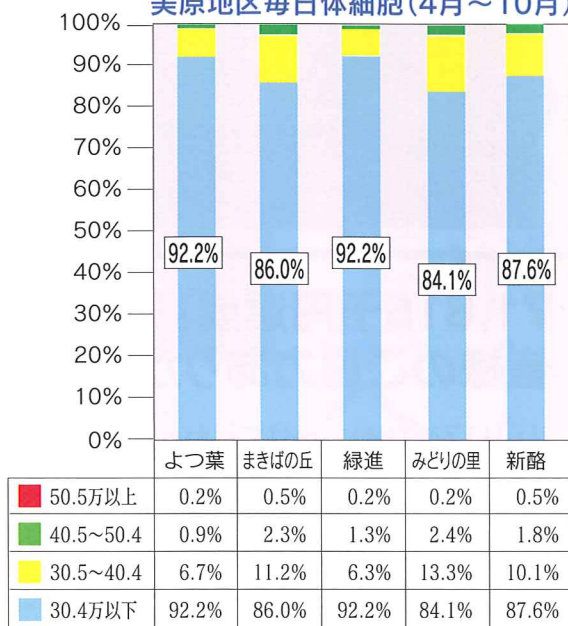
- 抗生物質混入事故…………… JA中春別発生件数 4件 管内合計では11件です。
- 生菌による汚染事故…………… JA中春別発生件数 0件 管内合計では1件です。
- 異物混入、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内合計では1件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 血乳による汚染事故…………… JA中春別発生件数 1件 管内合計では1件です。

日没も早まり、明るい牛舎は作業意欲の  
向上と採食行動にも良い影響を与えます。  
牛舎内の照明器具の点検と清掃をしましょう。

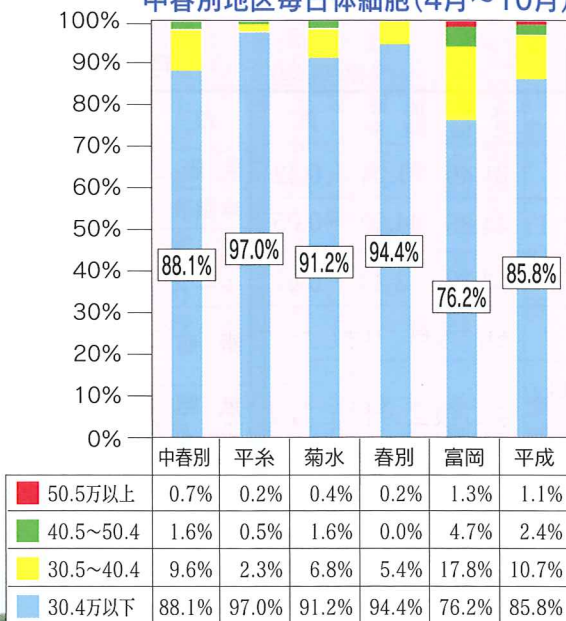
豊原地区毎日常体細胞(4月~10月)



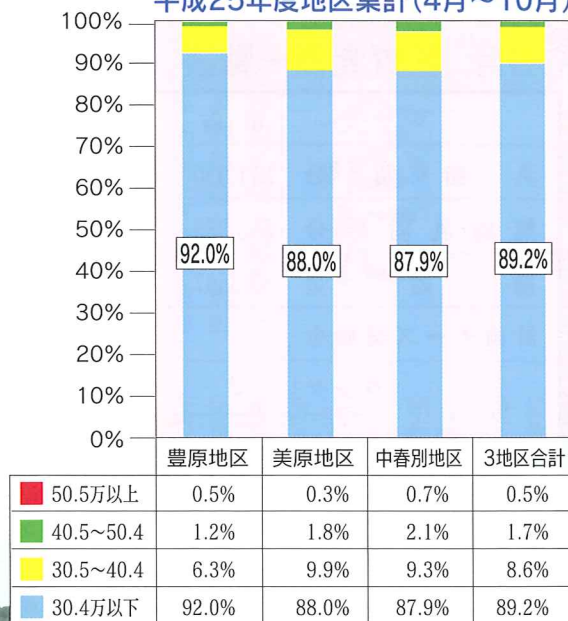
美原地区毎日常体細胞(4月~10月)



中春別地区毎日常体細胞(4月~10月)



平成25年度地区集計(4月~10月)



# 倉庫が移転し、業務を開始しました

現有の倉庫施設（通称・駅前倉庫）は、昭和30年、40年代に建設した施設であり、老朽化による倒壊の危険性が高く、資材の搬入・搬出時の道路交通が非常に危険であることから、現有倉庫を取り壊して、旧クラステーション跡に、(株)別海貨物が倉庫4棟と事務

所1棟を建設し、10月7日より新倉庫での業務を開始いたしました。  
今回の倉庫移転により、旧クラステーション跡地に倉庫が集約され、倉庫保管業務及び配送業務をより効率的に行うことができました。



▲新しく建て替えられた倉庫  
▲倉庫内部

## 71,815千円達成!! 皆様のご協力ありがとうございました

10月17～18日にかけて行われました1日皆貯金の集計結果について、以下の通りとなりました。

目標額 50,000千円 実績 71,815千円(223件)

荒天のため、1日遅れて訪問することになり皆様にはご迷惑おかけしましたが、目標金額を大幅に上回る金額を達成することができました。ご協力ありがとうございました。



### 9月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

### 9月分乳代支払単価

			単価	算出基礎	支乳払価	前年同期	差
乳脂肪分			811.930		31.46	31.04	0.42
無脂乳固形分			513.385		44.85	44.90	-0.05
補給金			3.3567		3.36	3.43	-0.07
計画チーズ奨励金							
乳質単価	生菌数	ランク1	2	296,412,683.6kg	3.60	3.52	0.08
		ランク2	0	6,227,860.1kg			
		ランク3	-3	226,613.5kg			
	体細胞数	ランク1	2	238,182,359.4kg			
		ランク2	1	33,863,435.3kg			
		ランク3	-2	5,490,655.8kg			
合計					83.27	82.89	0.38

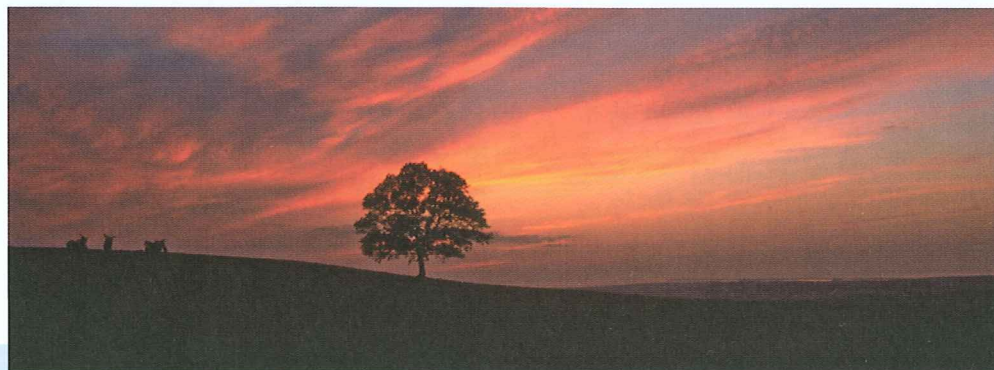
項目	単価(円)/(kg)%	
乳脂肪分①	31円46銭	
無脂乳固形分②	44円85銭	
補給金③	3円36銭	
チーズ奨励金④		
脂肪率	全道	3.87%
	農協	3.91%
無脂固形分率	全道	8.74%
	農協	8.68%
成分乳価	全道	79円67銭
①+②+③+④=⑤	農協	79円73銭
乳質乳価⑥	全道	3円60銭
	農協	3円62銭
乳代合計	全道	83円27銭
	農協	83円35銭
⑤+⑥	差異	8銭

## 議案

1. 平成25年度下半期余裕金運用計画額及び運用方針について
2. 平成25年度半期ディスクロージャー誌による開示について
3. 固定資産の処分について
4. 個人情報取扱規程及び個人情報保護に係る内部監査規程の改正について
5. 災害対策規程およびJAバンク業務継続要領・事務手続の制定について
6. JA全国監査機構監査に伴う改善を要する事項の回答について
7. 平成26営農年度営農基本方針(案)について
8. 平成25年度良質乳生産用牛確保維持対策事業の拡充と一部変更について
9. 平成25年度育成牛維持確保対策事業の実施について
10. 平成25営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
11. 平成25年度良質乳生産用牛確保維持対策事業及び育成牛維持対策事業に伴う資金貸付について
12. 平成25営農年度クミカン取引に係る貸越極度額及び供給限度額の変更について
13. 平成25年度酪農ヘルパー円滑化対策事業基金の取崩額について
14. 共和育成牧場哺育等改修工事の実施について

## 報告事項

1. 平成25年度9月末定期監査報告について
2. 平成25年度9月末財務状況について
3. 平成25年度9月末購買事業実績について
4. 平成25年度9月末購買品棚卸結果について
5. 平成25年度9月末基準決算見通しについて
6. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
7. 平成24年度内部監査業務活動報告について
8. 固定資産の実査について
9. 一日皆貯金の実績について
10. 根室管内JA合同ウィンターキャンペーン2013の実施について
11. 平成25年度JA共済コンプライアンス点検結果について
12. リース契約について
13. JA中春別給油所関連施設工事Aコープ・共済組合施設増改築工事に係る進捗状況について
14. 平成25年度9月末営農生産関連実績について
15. 第30回「菊と緑の会inべつかい」実施結果について
16. 2013北海道ホルスタインナショナルショウ終了について
17. 生乳抗菌性物汚染事故に係る生乳補償互助会の支払について





玄関にらんちゅうを飼って  
いました! 清さんが  
大切にお世話しています。

## 楽しい家族と一緒に

### 島崎さん家のシオくん

ゴールデンレトリバー ♂ 1歳

中春別地区・島崎 清さん家

#### ★飼い始めたきっかけ

ペットショップへ行った時に前に飼っていた犬に似ていたのが気になっていました。日がたつてもう一度行った時にいたので「うちに来ることになっていたんだ」と思い飼い始めました。

#### ★名前の由来

覚えやすい名前をつけました。

#### ★好きなこと(もの)はなんですか?

軍手やペットボトルなどどこからか見つけてきて口にくわえて歩くのが好きです♪ボールやフリスビーのおもちゃは飽きてしまい、朝と夕方の散歩の時にどこからか探して遊んでいます。

#### ★PR

小さいときからしつけられていたので「おて」「おかわり」「まて」をできるようになりました! 体は大きいけれどまだまだやんちゃ盛りの男の子です!

### 編集後記

▼11月に突入し、朝に霜が降りるようになりました。山もすっかり雪化粧で冬の到来を知らせているようです。雪道に備えてのタイヤ交換はお済みでしょうか? ご家庭では冬支度を始めている方もいらっしゃると思いますが、家族の健康を気遣い道東の厳しい冬に備えてほしいと思います。

▼10月は台風が多発し、伊豆大島を襲った台風は各地に被害をもたらし、この中春別地域も被害を受けております。ここ近年、異常気象が後を絶たず、いきなり生活拠点を失ってしまふといったケースも少なくありませんが、台風や竜巻、落雷、地震など自然災害に立ち向かう方法は残念ながらありません。道内ではなかなか起こらない竜巻も、たった数年前に網走管内のトンネル事故現場で死亡者を出している事例や、今年の2月に吹き溜まりの道路に立ち往生した車での死亡事故も、例年通りではない異常気象のために起こったもの。気象情報をもより早くキャッチし、身を守る手段、避難場所などを改めて話し合うことが大切だと感じています。